

平成 29 年度第 2 回日野市入札及び契約等監視委員会議事概要

開催日時場所	平成 29 年 10 月 26 日（木） 午前 10 時 00 分～午前 11 時 00 分 日野市役所 5 階 501 会議室	
出席委員	委員長 西浦 定継（明星大学理工学部教授） 委 員 濱中 大輔（税理士 星野・濱中会計事務所） 委 員 山下 太郎（弁護士 日野市民法律事務所）	
議事次第 1. 開会 2. 審議事項 （1）抽出案件について（平成 29 年 5 月 1 日から平成 29 年 9 月 30 日までの総務課契約締結分） 3. その他 4. 閉会		
質問・意見		回答
2（1）抽出案件について ・抽出案件の概要説明を事務局に求める。		・ 今回の審査対象期間は、平成 29 年 5 月 1 日から平成 29 年 9 月 30 日までとなっています。 この間に総務課で契約締結した案件の総数は 407 件です。 ・ 全体に占める特命随意契約案件の割合は約 32.5%と、比率は前年度とほぼ変わっていません。 ・ 落札率 95%以上の案件や、50%以上 95 未満の案件も前年度比 3 %前後の増減となっており、概ね前年度と変わらない状況です。
○工事について ・「日野市クリーンセンタープラスチック類資源化施設建設工事」について、入札に参加した業者から質問はあったのか。		・ 本件は、日野市から発生する不燃ごみ、不燃性粗大ごみ、プラスチック類を処理する施設の建設工事です。設計・建設に関して技術提案を受ける、高度技術提案型による総合評価方式で入札を行いました。提案するにあたり、市が提示した

・提案内容を評価する選定委員は、全て市の職員なのか。 ○設計について ・「無電柱化チャレンジ事業基本調査及び予備設計業務委託」について、落札率が低い、市として確認は行ったのか。 ○消耗品について ・「ヘルメットほか購入」について、参考見積の時には流通在庫として存在していたということだが、流通在庫の意味を説明願いたい。 ○委託について ・「ピンクリボンキャンペーンイベント業務委託」について、景品を販売している団体は、代金の支払いが受託業者になる点について、了解しているのか。 ・来年度も全体管理業務は委託で行うのか。	仕様書に対して確認を要する点があったためと思われますが、入札に参加した3者とも、質問数は多かったです。 ・選定委員は市の職員ですが、一部、専門的な見地で意見をいただくため、オブザーバーとして、学識経験者にも参加していただきました。 ・本件は、無電柱化推進計画策定のための基本調査と、市内一部の地域における無電柱化工事の可否を検討するための予備設計を行う業務です。落札率が58%程度と低いことから、落札業者に対し、仕様内容を確認したうえでの札入れであったのかどうかについて確認を行いました。また、業務が終了した際には履行状況について評価を行います。 ・本件は、災害時の家屋等危険度判定に必要な物品の購入です。流通在庫とは、メーカーには商品が無く、問屋での在庫限りのことを言います。たまたま在庫があれば対応できる、という状態の意味で使いました。 ・本件は、乳がん啓発活動として、講演会、マンモグラフィ検診、啓発資料の配布・展示を行うイベントの全体管理業務です。代金を支払うのが本件の受託業者になることについては担当課が景品販売団体に説明し、了解を得ています。 ・来年度も全体管理業務は委託契約で実施すると聞いていますが、景品の取扱いに
---	--

	ついて、整理が必要ではないかという話をしたいと思います。
--	------------------------------